

J 1 第15節 27日 国立	
市原 0	{ 0 - 1 } 2 横浜
J 1 第15節 27日 長居	
C大阪 1	{ 0 - 0 } 2 川崎 F
	{ 1 - 1 }
	{ 0 - 0 }
	{ 0 - 1 }

日刊スポーツ NIKKAN SPORTS

川崎 F がVゴール その瞬間

5月27日
土曜日
2000年
(平成12年)
PM 9 : 30

横浜 大逆転

2点差勝った! C大阪負けた!

V

5年ぶり2度目

J 1 第15節 27日 国立 横浜が奇跡的な逆転優勝を決めた。前節でC大阪との直接対決に敗れて首位を明け渡し、自力優勝が消えた。今節勝っても、C大阪が延長勝ち以上だと優勝はない状況で迎えた市原戦で、前半38分エジミウソンが先制。後半25分にも遠藤が追加点を奪い2-0で勝利した。この時点でC大阪 川崎 F は1-1のまま延長戦に突入。C大阪が引き分けか負けで、横浜に優勝が転がり込んでくることになった。ゲームを終えた国立でオーロラビジョンを見ながら待つこと20分あまり。C大阪がVゴール負けし、ついに5年ぶり2度目のチエアマン杯を手にした。

オーロラビジョンにC大阪のVゴール負けが映し出されると、横浜イレブンは一斉にバンザイ! 中村は表彰式後、高々と優勝トロフィーを掲げた(写真は合成)。左はVゴール負けにがつくりのC大阪森島

あと一歩...森島無念

